

「転任の先生からのメッセージ」



伊藤 和明

私が西高に赴任したのは、新元号になった平成元年4月でした。その年は元号だけではなく、愛知県の高校入試制度もそれまでの学校群制度から新しい複合選抜制度へと大きく変わり、その新制度の下での第一期生が西高に入学してきた年でした。西高が、OBやOGからはもちろん、地域の方々からの期待に応える進学実績を出し続けるためにはどうしたらよいのか。それは西高に与えられた重い課題でした。

私は、赴任した最初の2年間は3年生の担当をしていて、直接「一期生」の前に立つことはありませんでした。しかし、授業の様子、職員室での生徒面談、そして連日夜遅くまで残って意見を出し合う進路検討会など、様々な場面で先輩の先生方の教育にかける情熱を見せていただきました。やがてその「一期生」が3年生に変わった時に、またも私は3年生を担当することとなり、その生徒諸君を立派に送り出そうという先生方の輪の中で無我夢中だったことを覚えています。私はそこで西高の教育方針の力強さを学びました。強さといっても、決して冷淡で強引なものではなくむしろ温和で粘り強いものでした。

とさらに大きな声を出して授業する教師に対し、一言も聞き漏らさないぞと必死にくらいいついてくる生徒。両者が流す大粒の汗は乾くことはありませんでした。また、職員室改修中には現在の大会議室（北館1階）が臨時の職員室となり、真冬の受験期には、手狭な場所にノートやプリントを山積みし一つ一つ丁寧に添削する教師に対し、かじかむ指に息を吹きかけながら廊下でじっと待つ生徒。7時を過ぎててもその列は途切れることはありませんでした。

このように西高では校舎内での大きな工事がありましたが、外見的にはそれほど以前と変わることはありませんでした。卒業生自身はほとんど同じでした。学校行事においてもそうでした。縮小化に向かっているのではないか、などと心無い意見もありましたが、西高祭や予餞会は以前と変わることなく立派に存続しています。学校生活において限られた時間を最大限有効に使うという意識を、教師と生徒が共有しているのです。つまり西高では、大枠をそのまましつつ内的な成熟を求めたのです。そこには、生徒の自主性に任せるというながらも日常からその様子をつぶさに観察しこそぞという時には主導権をとって有益なサジェスチョンと献身的な指導を惜しまない教師、そして、勉強せよと尻を叩きながらも生徒の内発的なエネルギーを引き出す教師が数多くいました。そんな環境の下で育った生徒は、学校祭準備中でも朝早く登校し夕方は居残って学習する姿を見せてくれました。また、センター試験で9割の高得点をとっても「抜け駆けのようには推薦で大学合格を果たすのではなく、クラスの皆と一緒に最後まで勉強して合格したい」という言葉を口にするようになりました。さらに

は、私人大試当日の午後特別授業を受けに登校してくる生徒もいて教師の心を熱くしてくれました。西高には、大学受験という避けられないものに取り組んでいくなかで、卑屈にならずたくましく成長していける土壌があるので



もうひとつ西高において忘れてならないのが、無念にも受験で第一希望の大学に涙を呑んだ生徒を称賛するという美しい文化です。第一希望の大学に合格すれば本人も家族もそして教師も嬉しいのは当たり前。しかしたとえ第一希望の大学に行けなくともそこに向けてなりふりかまわず努力した姿勢こそ尊い。大学が到達点ではないのです。したがって「合格体験記」は「先輩からの贈り物」という名前になっています。「先輩を囲む会」やセンター試験の激励の「合格飴」にあたっては、毎年多くの卒業生がリピーターとして快く母校に足を運んでくれています。西高には、このような人情味溢れる伝統が脈々と流れているのです。こうしたよき伝統の継承者として、在校生のみならず同窓生の方々のご尽力によって一宮西高校が今後ともますます発展していきますよう念願しています。



◎同窓会報原稿の募集

同窓会事務局では、会報に掲載する原稿を募集しています。卒業後さまざまな分野で活躍の皆さんの近況をお知らせください。経営している会社や商店のこと、趣味や旅行のこと、ご家族のこと、何でも結構です。また、同窓会の活動や会報についてのご意見、ご要望をお待ちしています。同窓会事務局あて郵便かFAXまたは、E-mailでお送りください。くわしくは、事務局までお問い合わせください。

◎同窓会名簿のご案内

本年、11月に同窓会名簿を発行いたします。5月末にすでに住所確認のおハガキをお送りしておりますが、まだご返信していただけない方はお送りいたしますようお願いします。また、住所変更等でハガキが届いていないという方は左記までご連絡下さい。(フリーダイヤル 0120-0352-080(株廣済堂内))

また、名簿の編集は廣済堂に依頼しております。それ以外の業者は関係ありませんのでご注意ください。

西高&INTERNET

- 1 西高OBのホームページ
9回生の鷲津秀樹さん主宰。西高の学校行事、部活動などの話題や、OB同士が情報交換できる掲示板など盛りだくさんで楽しい内容です。ぜひ、ご覧ください。http://www.ops.dti.ne.jp/iwh/
- 2 西高メーリングテスト
28回生の牧さん主宰。西高の話題を中心に、さまざまな情報を交換しています。申し込みは、牧さんまで。
E-mail maki@claris.office.ne.jp
- 3 同窓会事務局へのお便り・出欠のご返事もE-mailでどうぞ。
E-mail iwh-d@owari.ne.jp

